

「グリーン・ツーリズムニーズ調査（交流意向調査）」平成17年度

I 調査の概要

1. 調査の目的

最近都市住民の農業や農村地域への関心が高まり、田舎体験旅行や都市と田舎を頻繁に行き来するような生活、田舎への移住を希望する人が増えている。このような都市住民のニーズに応え、その受け入れ態勢を構築することは、農村地域の活性化のためにも重要な課題となっている。

本調査は都市住民の農業・農村地区への関心やニーズを捉え、交流事業を進めるためのマッチング施策検討のために基礎資料とすることを目的として実施した。

2. 調査の対象

首都圏 30km 圏内に居住する 40 才以上 70 才未満の男女個人

3. 標本数

850 票

4. 抽出方法

株式会社インテージが所有する調査モニター台帳から、調査対象地域の人口構成に応じて対象者を抽出した。

5. 回収数及び回収率

有効回答数 792 票

回収率 93.2%

6. 調査実施時期

平成 18 年 2 月

7. 調査項目

- (1) 自由時間の過ごし方
- (2) 旅行の実態と考え方
- (3) 農業・農村との関わり
- (4) 田舎体験旅行への意向
- (5) 都市と農村を行き来する生活（デュアルライフ）への意向
- (6) 農村地域への移住意向
- (7) グリーン・ツーリズム、食育の認知と要望

8. 調査協力機関

株式会社インテージ

II 調査結果

1. 自由時間の過ごし方

<今回の調査結果>

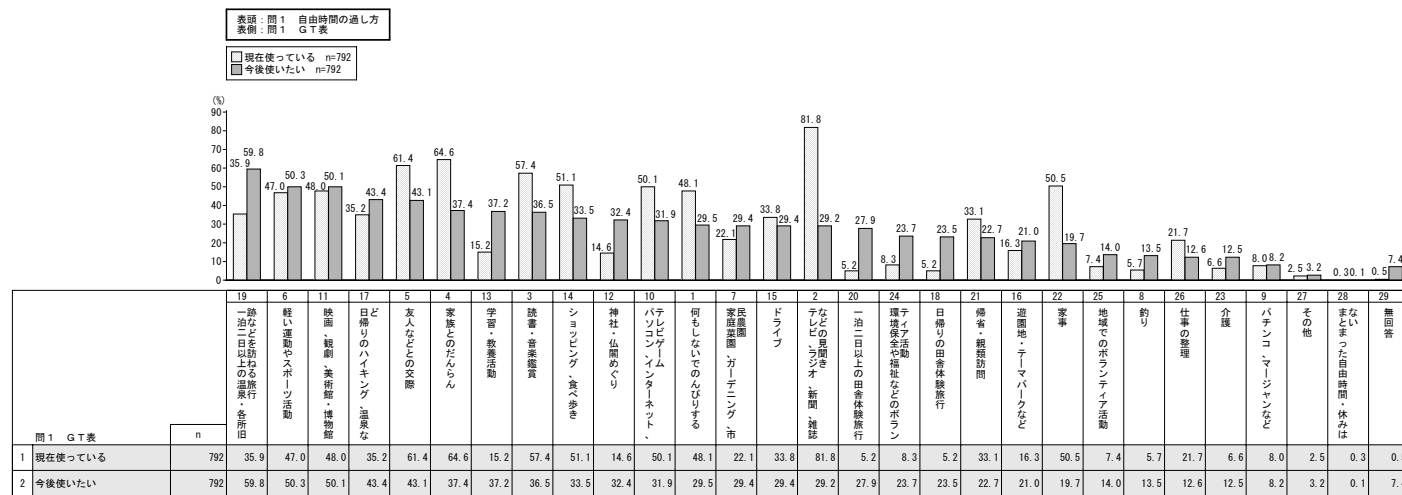
○自由時間の過ごし方は旅行関係や「軽い運動やスポーツ活動」「映画、観劇、美術館・博物館」が上位。

○田園志向も潜在ニーズが大きい。

<前回調査との比較>

○自由時間の過ごし方は「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」が今回調査でもトップ。今後は「一泊二日以上温泉・各所旧跡などを訪ねる旅行」が高い。

○前回調査に比べて、現在の過ごし方は「何もしないでのんびりする」「パソコン、インターネット、テレビゲーム」、今後は「日帰りのハイキング、温泉など」「学習・教養活動」「神社・仏閣めぐり」などが伸びている。



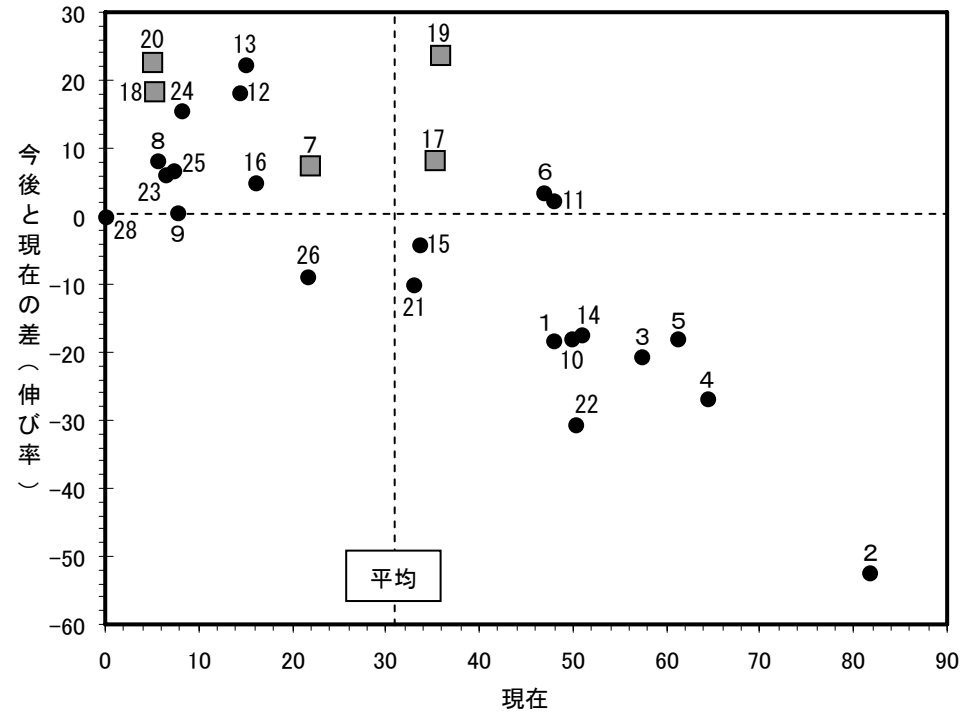
自由時間の過ごし方における潜在ニーズ (※28項目中上位10項目)

(単位：%)

潜在需要順位	項目名	差	現在	現在順位	今後	今後順位
1位	一泊二日以上温泉・各所旧跡などを訪ねる旅行	23.9	35.9	11	59.8	1
2位	一泊二日以上田舎体験旅行	22.7	5.2	25	27.9	16
3位	学習・教養活動	22.0	15.2	18	37.2	7
4位	日帰りの田舎体験旅行	18.3	5.2	25	23.5	18
5位	神社・仏閣めぐり	17.8	14.6	19	32.4	10
6位	環境保全や福祉等のボランティア活動	15.4	8.3	20	23.7	17
7位	日帰りのハイキング、温泉など	8.2	35.2	12	43.4	4
8位	釣り	7.8	5.7	24	13.5	23
9位	家庭菜園、ガーデニング、市民農園	7.3	22.1	15	29.4	13
10位	地域でのボランティア活動	6.6	7.4	22	14.0	22

自由時間の過ごし方ニーズ傾向

I. 現在(少)、伸び(多)



III. 現在(少)、伸び(少)

II. 現在(多)、伸び(多)

IV. 現在(多)、伸び(少)

<p>I. 現在は低いが、今後のニーズが高い項目</p> <p>7. 家庭菜園、ガーデニング、市民農園 (※) 8. 釣り 9. パチンコ、マージャン等 12. 神社・仏閣めぐり 13. 学習・教養活動 16. 遊園地・テーマパーク等 18. 日帰りの田舎体験旅行 (※) 20. 一泊二日以上の田舎体験旅行 (※) 23. 介護 24. 環境保全や福祉等のボランティア活動 25. 地域でのボランティア活動</p>	<p>II. 現在も今後もニーズの高い項目</p> <p>6. 軽い運動やスポーツ活動 11. 映画、観劇、美術館・博物館 17. 日帰りのハイキング、温泉等 (※) 19. 一泊二日以上の温泉・名所旧跡等を訪ねる旅行 (※)</p>
<p>III. 現在も今後もニーズの低い項目</p> <p>26. 仕事の整理 28. まとまった自由時間・休みはない</p>	<p>IV. 現在は高いが、今後のニーズが低い項目</p> <p>1. 何もしないでのんびりする 2. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等の見聞き 3. 読書・音楽鑑賞 4. 家族とのだんらん 5. 友人等との交際 10. パソコン、インターネット、テレビゲーム 14. ショッピング、食べ歩き 15. ドライブ 21. 帰省・親類訪問 22. 家事</p>

(※) はグリーンツーリズム関連項目

<前回調査との比較>

表頭:問1 自由時間の過ごし方 ①現在使っている(抜粋)

	TOTAL	何もしないでのんびりする	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等の見聞き	読書・音楽鑑賞	家族とのだんらん	友人等との交際	パソコン、インターネット、テレビゲーム	ショッピング、食べ歩き	ドライブ
2005年	1842	780	1458	1026	1126	1074	842	942	538
	100.0	42.3	79.2	55.7	61.1	58.3	45.7	51.1	29.2
2006年	792	381	648	455	512	486	397	405	268
	100.0	48.1	81.8	57.4	64.6	61.4	50.1	51.1	33.8

表頭:問1 自由時間の過ごし方 ②今後使いたい(抜粋)

	TOTAL	家族とのだんらん	友人等との交際	軽い運動やスポーツ活動	映画、観劇、美術館・博物館	神社・仏閣めぐり	学習・教養活動	日帰りのハイキング、温泉等	一泊二日以上の温泉・名所旧跡等を訪ねる旅行
2005年	1842	598	710	834	864	470	588	840	1048
	100.0	32.5	38.5	45.3	46.9	25.5	31.9	45.6	56.9
2006年	792	296	341	398	397	257	295	344	474
	100.0	37.4	43.1	50.3	50.1	32.4	37.2	43.4	59.8

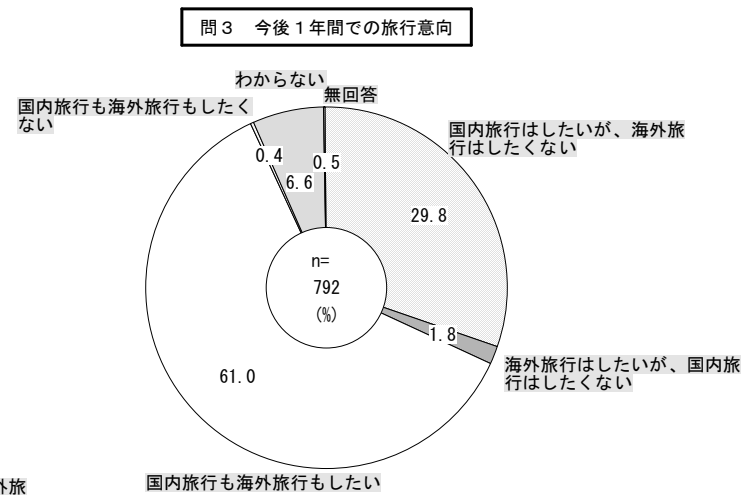
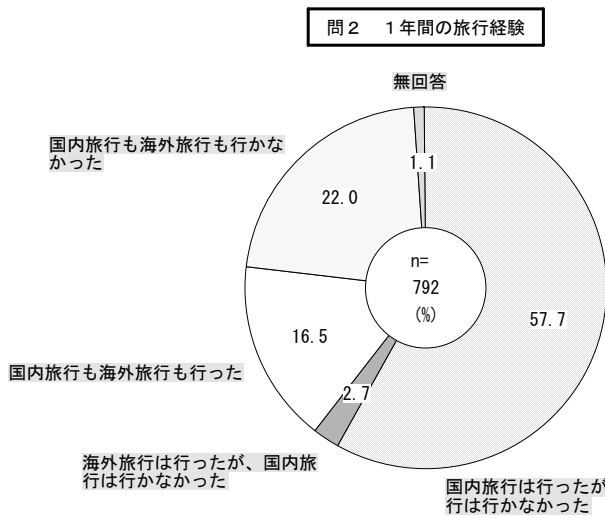
2. 旅行の実態と考え方

<今回の調査結果>

- 現状は、国内旅行が中心（74.2%）で海外旅行は19.2%。
- 今後は、海外旅行が62.8%と大きく伸びるが、国内旅行も90.8%。
- 国内旅行のニーズは依然として高い。

<前回調査との比較>

- 前回調査に比べて、「国内旅行も海外旅行も行った」割合が増加しているが、国内旅行が中心。今後の意向に大きな変化は見られない。

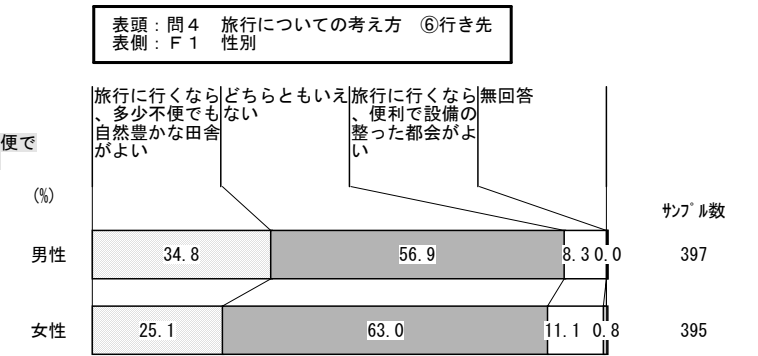
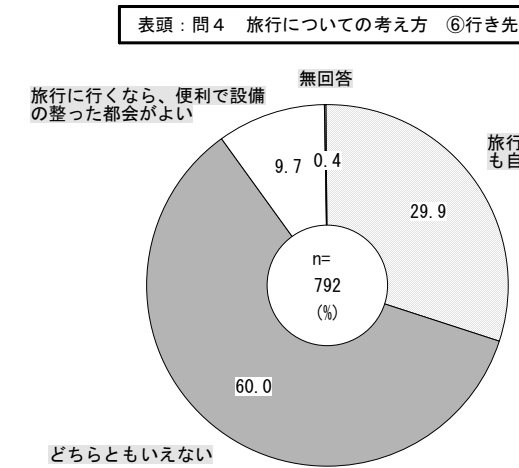


<今回の調査結果>

- 旅行先の希望は、「田舎」が「都会」の約3倍だが、「どちらともいえない」が60.0%。
- 旅行について、回数・費用・旅行先での行動・地域は考え方が明確である一方、「どちらともいえない」が3~4割。

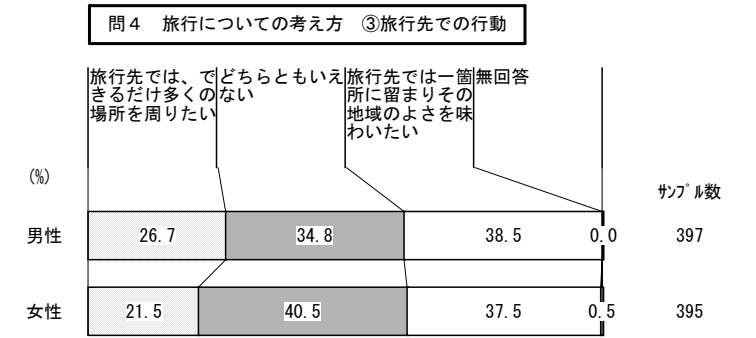
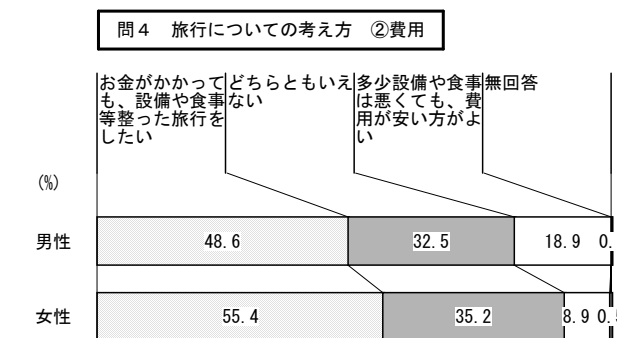
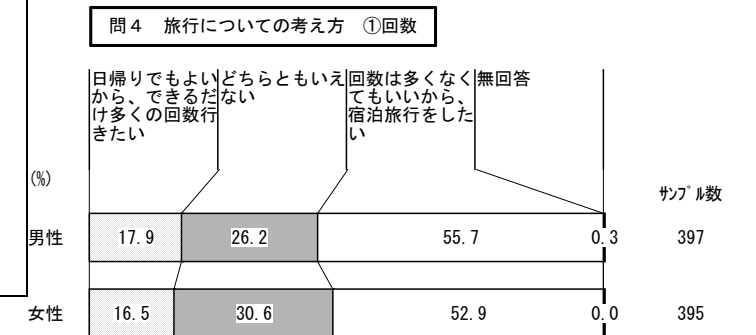
<前回調査との比較>

- 旅行先や回数・費用・旅行先での行動・地域については大きな差はみられない。

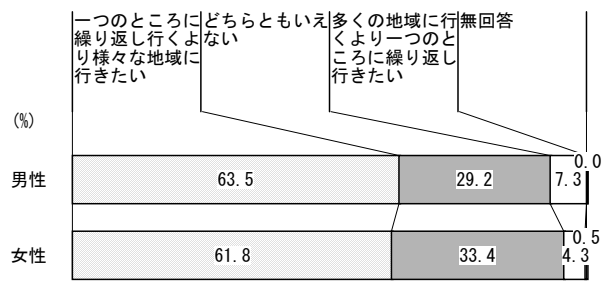


<今回の調査結果>

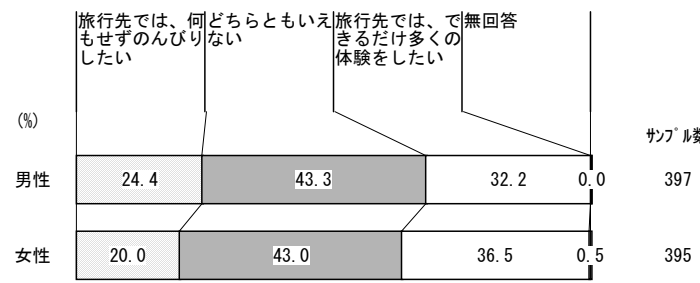
- ・旅行回数は少なくとも「宿泊旅行」希望が5割
- ・旅行費用は「お金をかけても」が5割
- ・旅行地域は「様々な地域」が6割
- ・旅行先では「一箇所に留まる」が4割
- ・旅行先での過ごし方は「多くの体験をしたい」が3割



問4 旅行についての考え方 ④旅行地域



問4 旅行についての考え方 ⑤旅行先での体験



<今回の調査結果>

○「田舎」旅行志向では、「お金がかかっても、設備や食事等が整った旅行」よりも「多少設備や食事は悪くても費用が安い」費用重視。旅先では、「のんびり」派より「体験」派が上回る。

表頭:問4 旅行についての考え方

表側:問4 旅行についての考え方 ⑥行き先

	N	①回数				②費用				③旅行先での移動				④旅行地域				⑤旅行先での体験			
		だけ帰りで多 くの回数行き たい	どちらともい えない	ら、宿泊旅行 をしてもいい か	無回答	事 等 整 つ た 旅 行 を し た い	お 金 が か か つ て も 、 設 備 や 食 事 等 が よ い	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら と も い え な い	無 回 答	の 旅 行 先 で は 、 で き る だ け 多 く の 場 所 を 周 り た い	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら と も い え な い	無 回 答	よ り 一 つ の と こ ろ に 繰 り 返 し 行 き た い	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら と も い え な い	無 回 答	り し た い	ど ち ら と も い え な い	の 旅 行 先 で は 、 で き る だ け 多 く の 体 験 を し た い
TOTAL	792	17.2	28.4	54.3	0.1	52.0	33.8	13.9	0.3	24.1	37.6	38.0	0.3	62.6	31.3	5.8	0.3	22.2	43.2	34.3	0.3
旅行に行くなら、多少不便でも自然豊かな田舎がよい	237	19.8	27.0	52.7	0.4	47.7	31.6	20.7	0.0	26.6	29.5	43.9	0.0	65.4	26.6	8.0	0.0	27.4	34.2	38.4	0.0
どちらともいえない	475	15.2	30.3	54.5	0.0	53.1	36.8	10.1	0.0	22.3	42.3	35.4	0.0	61.7	34.1	4.2	0.0	19.2	48.8	32.0	0.0
旅行に行くなら、便利で設備の整った都会がよい	77	18.2	22.1	59.7	0.0	61.0	23.4	15.6	0.0	27.3	35.1	37.7	0.0	61.0	29.9	9.1	0.0	24.7	37.7	37.7	0.0

<前回調査との比較>

表頭:問2 1年間の旅行経験

	TOTAL	国内旅行は行ったが、海外旅行は行かなかった	海外旅行は行ったが、国内旅行は行かなかった	国内旅行も海外旅行も行った	国内旅行も海外旅行も行かなかった	無回答
2005年	1842	1128	62	228	390	34
	100.0	61.2	3.4	12.4	21.2	1.8
2006年	792	457	21	131	174	9
	100.0	57.7	2.7	16.5	22.0	1.1

表頭:問3 今後1年間の旅行意向

	TOTAL	国内旅行はしたいが、海外旅行はしたくない	海外旅行はしたいが、国内旅行はしたくない	国内旅行も海外旅行もしたい	国内旅行も海外旅行もしたくない	わからない	無回答
2005年	1842	512	22	1150	14	134	10
	100.0	27.8	1.2	62.4	0.8	7.3	0.5
2006年	792	236	14	483	3	52	4
	100.0	29.8	1.8	61.0	0.4	6.6	0.5

表頭:問4 旅行についての考え方 ①回数

	TOTAL	日帰りでもよいから、できるだけ多くの回数行きたい	どちらともいえない	回数は多くなくてもいいから、宿泊旅行をしたい	無回答
2005年	1842	274	510	1046	12
	100.0	14.9	27.7	56.8	0.7
2006年	792	136	225	430	1
	100.0	17.2	28.4	54.3	0.1

表頭:問4 旅行についての考え方 ②費用

	TOTAL	お金がかかっても、設備や食事等整った旅行をしたい	どちらともいえない	多少設備は悪くても、費用が安い方がよい	無回答
2005年	1842	970	622	244	6
	100.0	52.7	33.8	13.2	0.3
2006年	792	412	268	110	2
	100.0	52.0	33.8	13.9	0.3

表頭:問4 旅行についての考え方 ③旅行先での行動

	TOTAL	旅行先では、できるだけ多くの場所を周りた い	どちらともいえない	旅行先では一箇所に留まりその地域のよさを味わいたい	無回答
2005年	1842	418	616	800	8
	100.0	22.7	33.4	43.4	0.4
2006年	792	191	298	301	2
	100.0	24.1	37.6	38.0	0.3

表頭:問4 旅行についての考え方 ④旅行地域

	TOTAL	一つのところに繰り返し行くよ り様々な地域に行きたい	どちらともいえない	多くの地域に行くより一つのところに繰り返し行きたい	無回答
2005年	1842	954	716	162	10
	100.0	51.8	38.9	8.8	0.5
2006年	792	496	248	46	2
	100.0	62.6	31.3	5.8	0.3

表頭:問4 旅行についての考え方 ⑤旅行先での体験

	TOTAL	旅行先では、何もせずのんびりしたい	どちらともいえない	旅行先では、できるだけ多くの体験をしたい	無回答
2005年	1842	426	846	562	8
	100.0	23.1	45.9	30.5	0.4
2006年	792	176	342	272	2
	100.0	22.2	43.2	34.3	0.3

表頭:問4 旅行についての考え方 ⑥行き先

	TOTAL	旅行に行くなら、多少不便でも自然豊かな田舎がよい	どちらともいえない	旅行に行くなら、便利で設備の整った都会がよい	無回答
2005年	1842	610	1050	174	8
	100.0	33.1	57.0	9.4	0.4
2006年	792	237	475	77	3
	100.0	29.9	60.0	9.7	0.4

3. 農業や農村との関わり

<今回の調査結果>

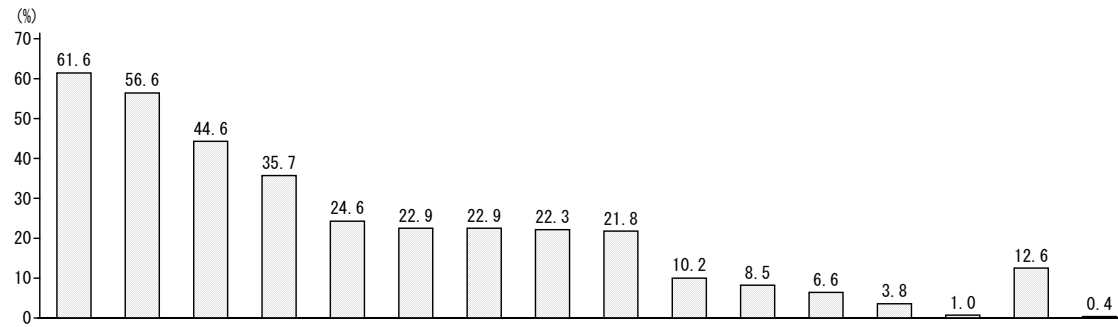
- 「交流・体験」より農村の「環境・資源」を楽しむ志向性が高い。
- 「リフレッシュ」と「食事・買い物」が上位を占める。
- 「農村地域への旅行」の希望は24.6%。
- 「都市と農村を行き来するような生活」の希望は22.9%。
- 「農村への移住」の希望は6.6%。
- 「農業や農村との関わり」は女性より男性がより多く希望している。女性は「安全な農産物を直接購入したい」を希望する割合が高い。

<前回調査との比較>

- 前回調査に比べて、「リフレッシュ」が高い。また、「レジャーや体験のため、農村地域を旅行したい」が大きく低下している。

表頭：問5 農業や農村と持ちたい関わり方
表例：F1 性別

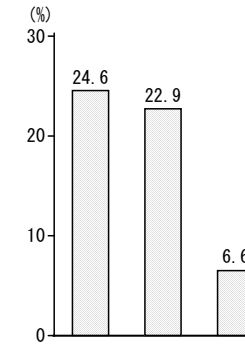
TOTAL n=792



F1 性別	n	1	6	2	5	10	8	11	9	3	7	4	12	13	14	15	16
0 TOTAL	792	61.6	56.6	44.6	35.7	24.6	22.9	22.9	22.3	21.8	10.2	8.5	6.6	3.8	1.0	12.6	0.4
1 男性	397	62.7	56.7	49.9	30.0	27.5	22.2	29.5	23.9	23.4	13.1	11.1	9.1	5.0	0.8	12.3	0.0
2 女性	395	60.5	56.5	39.2	41.5	21.8	23.5	16.2	20.8	20.3	7.3	5.8	4.1	2.5	1.3	12.9	0.8

表頭：問5 農業や農村と持ちたい関わり方
表例：SF1 性別・年齢別

TOTAL n=792



SF1 性別・年齢別	n	10	11	12
0 TOTAL	792	24.6	22.9	6.6
1 男性合計	397	27.5	29.5	9.1
2 男性40代	129	31.0	26.4	10.1
3 男性50代	155	27.1	35.5	11.0
4 男性60代	113	23.9	24.8	5.3
5 女性合計	395	21.8	16.2	4.1
6 女性40代	124	23.4	14.5	4.8
7 女性50代	155	20.6	14.8	1.9
8 女性60代	116	21.6	19.8	6.0

<前回調査との比較>

表頭：問5 農業や農村との関わり方(上位5項目)

	TOTAL	農村の新鮮な空気やきれいな水に触れてリフレッシュ	農村地域でのんびりとした時間を過ごしてみたい	安全な農産物を直接購入したい	農村で、新鮮でおいしい食べ物や郷土料理を楽しみたい	レジャーや体験のため、農村地域を旅行したい
2005年	1842	1064	784	710	1022	686
	100.0	57.8	42.6	38.5	55.5	37.2
2006年	792	488	353	283	448	195
	100.0	61.6	44.6	35.7	56.6	24.6

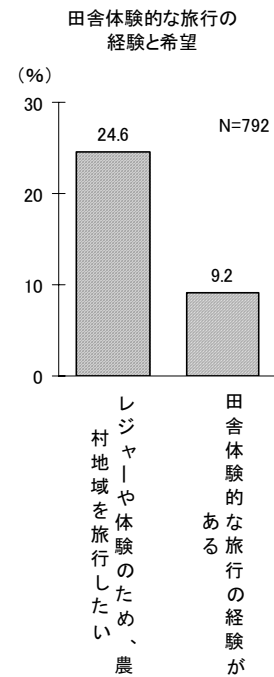
4. 田舎体験旅行について

<今回の調査結果>

- 「農村地域への旅行」の希望は24.6%。
- 「田舎体験的な旅行」の経験は9.2%。旅行の回数は64.4%が2回以下。
- 「希望宿泊日数」は「2泊3日」が最も多く51.3%。3泊以上も26.7%。
- 「農村地域への旅行」の同行者は「夫婦」または「家族・親戚」が中心。
- 男性は「夫婦」を希望し、女性は「友人」希望する傾向。

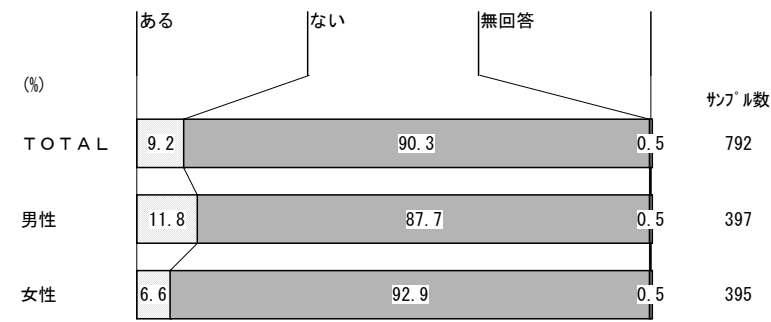
<前回調査との比較>

- 「田舎体験的な旅行」の経験には変化は見られない。旅行の回数は「1回」「2回」が低下し、「3回」が高くなっている。
- 「農村地域への旅行」の同行者は「夫婦」または「家族・親戚」が中心。
- 「希望宿泊日数」は前年調査に比べて「3泊4日」が低下し、「2泊3日」が高くなっている。

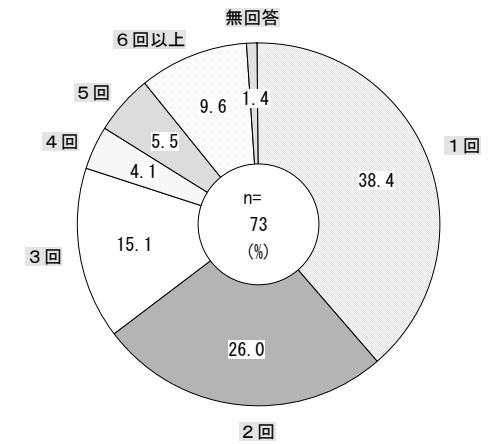


※「レジャーや体験のため、農村地域を旅行したい」
 …問5 選択肢10に回答した割合
 「田舎体験的な旅行の経験がある」
 …問6で「はい」と回答した割合

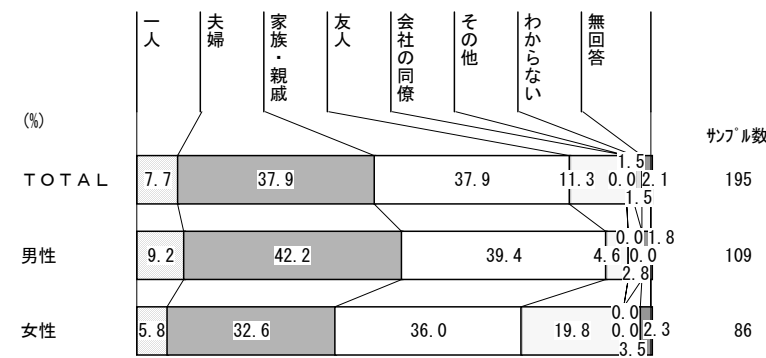
表頭：問6 田舎体験的な旅行の経験の有無
表側：F1 性別



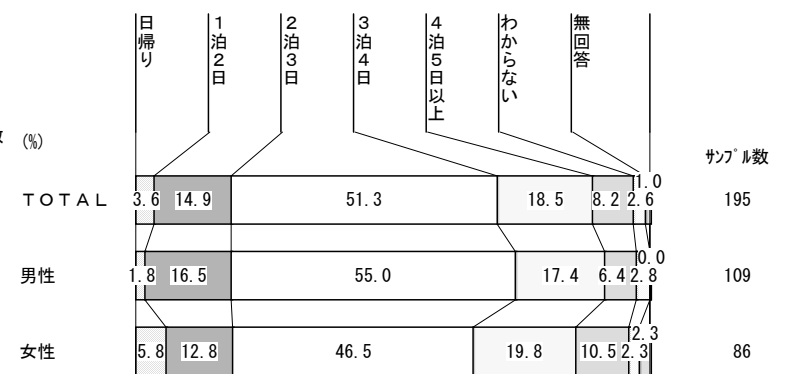
問6-1 田舎体験的な旅行の回数



表頭：問7 農村地域旅行への希望同伴者
表側：F1 性別



表頭：問8 希望宿泊日数
表側：F1 性別



<前回調査との比較>

表頭：問6 田舎体験的な旅行の経験の有無

	TOTAL	ある	ない	無回答
2005年	1842	168	1666	8
	100.0	9.1	90.4	0.4
2006年	792	73	715	4
	100.0	9.2	90.3	0.5

表頭：問6-1 田舎体験的な旅行の回数

	TOTAL	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	無回答
2005年	168	68	50	14	10	6	18	2
	100.0	40.5	29.8	8.3	6.0	3.6	10.7	1.2
2006年	73	28	19	11	3	4	7	1
	100.0	38.4	26.0	15.1	4.1	5.5	9.6	1.4

表頭：問7 農村地域旅行への同行者

	TOTAL	一人	夫婦	家族・親戚	友人	会社の同僚	その他	わからない	無回答
2005年	686	54	262	236	80	2	6	26	20
	100.0	7.9	38.2	34.4	11.7	0.3	0.9	3.8	2.9
2006年	195	15	74	74	22	0	3	3	4
	100.0	7.7	37.9	37.9	11.3	0.0	1.5	1.5	2.1

表頭：問8 希望宿泊日数

	TOTAL	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日以	わからない	無回答
2005年	686	16	104	312	152	48	44	10
	100.0	2.3	15.2	45.5	22.2	7.0	6.4	1.5
2006年	195	7	29	100	36	16	5	2
	100.0	3.6	14.9	51.3	18.5	8.2	2.6	1.0

農村地域で希望する体験

<今回の調査結果>

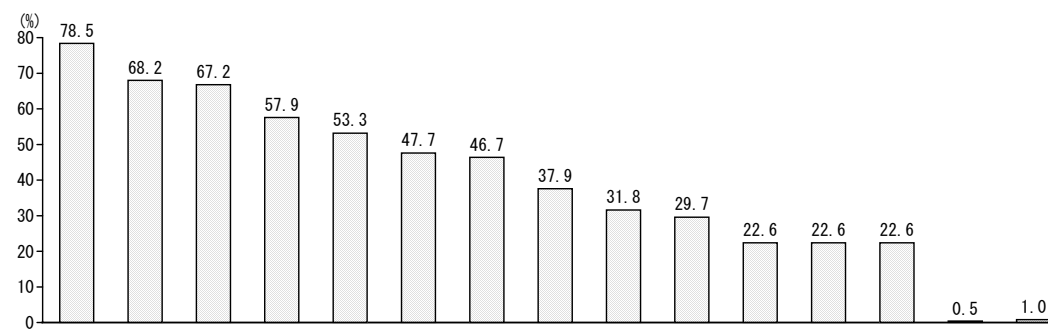
- 農村の「環境・資源」を楽しむ関わり方が「交流・体験」より人気がある。
- 現地で体験したい事は、「散策」や「郷土料理等の食事」が上位。
- 「伝統的な造りの残る農家民宿」には普通の農家民宿の1.8倍のニーズ。
- 旅行時のガイドについては「無料なら利用したい」が19.2%。

<前回調査との比較>

- 前回調査と比べて、「散策」「体験」「新鮮地域食材を活用した創作料理」の希望体験が大きく増加。

表頭：問9 農村地域旅行での希望体験
表側：F1 性別

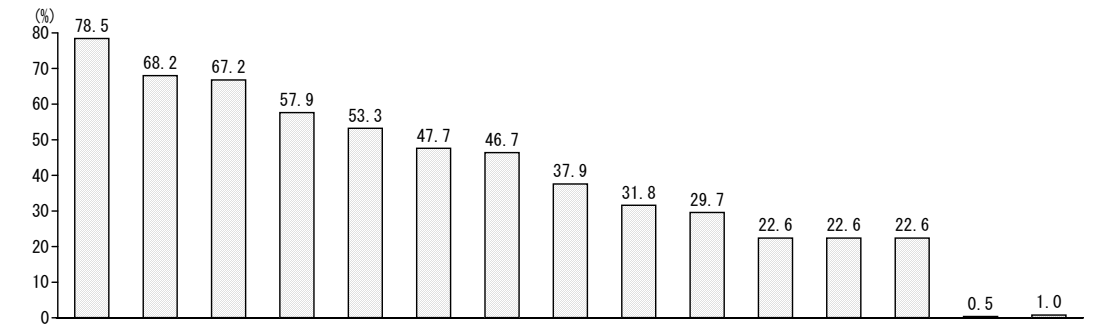
□ TOTAL n=195



F1 性別	n	1	6	4	8	2	5	7	12	11	3	9	10	13	14	15
0 TOTAL	195	78.5	68.2	67.2	57.9	53.3	47.7	46.7	37.9	31.8	29.7	22.6	22.6	22.6	0.5	1.0
1 男性	109	74.3	65.1	68.8	50.5	58.7	40.4	54.1	32.1	35.8	31.2	26.6	26.6	28.4	0.9	0.0
2 女性	86	83.7	72.1	65.1	67.4	46.5	57.0	37.2	45.3	26.7	27.9	17.4	17.4	15.1	0.0	2.3

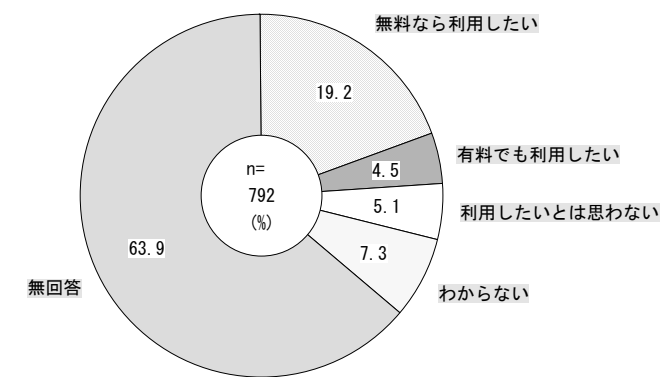
表頭：問9 農村地域旅行での希望体験
表側：問7 農村地域旅行への希望同伴者

□ TOTAL n=195



問7 農村地域旅行への希望同伴者	n	1	6	4	8	2	5	7	12	11	3	9	10	13	14	15
0 TOTAL	195	78.5	68.2	67.2	57.9	53.3	47.7	46.7	37.9	31.8	29.7	22.6	22.6	22.6	0.5	1.0
1 一人	15	80.0	40.0	53.3	33.3	66.7	40.0	26.7	40.0	33.3	26.7	26.7	6.7	53.3	0.0	0.0
2 夫婦	74	79.7	79.7	67.6	63.5	51.4	51.4	55.4	48.6	33.8	33.8	23.0	20.3	17.6	0.0	0.0
3 家族・親戚	74	74.3	64.9	74.3	60.8	54.1	50.0	47.3	25.7	35.1	28.4	29.7	27.0	23.0	0.0	0.0
4 友人	22	86.4	72.7	63.6	59.1	50.0	40.9	31.8	50.0	18.2	22.7	4.5	22.7	18.2	0.0	0.0

問10 農村地域旅行時のガイドの利用意向



<前回調査との比較>

表頭：問9 現地で体験したい事(抜粋)

	TOTAL	散策をし、農村景観を楽しみたい	蕎麦等伝統的な造りの残る農家民宿等に泊まりたい	田舎風農家の婦人等が営む食堂で郷土料理を楽しみたい	地域の新鮮な食材を活用した創作料理を楽しみたい	地元の新鮮な農林水産物や特産品の買物を楽しみたい	果樹の収穫体験を楽しみたい	体験農園等での農業体験を楽しみたい
2005年	686	446	326	424	270	412	344	146
	100.0	65.0	47.5	61.8	39.4	60.1	50.1	21.3
2006年	195	153	104	131	93	133	113	62
	100.0	78.5	53.3	67.2	47.7	68.2	57.9	31.8

5. 都市と農村を行き来する生活（デュアルライフ）への意向

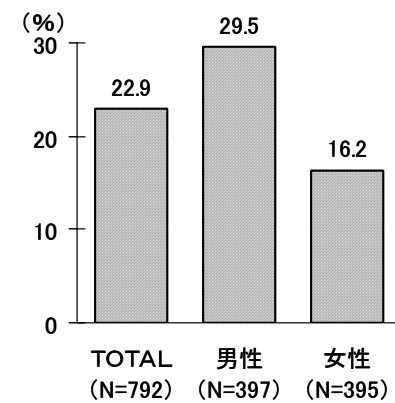
<今回の調査結果>

- 「都市と農村を行き来する生活」は22.9%がしてみたいと考えている。
- 都市と農村往復の為に一ヶ月に掛けられる金額は、3万~5万程度。
- 都市と農村を往復する生活をしたい理由は、「空気や水などきれいな場所に行きたいから」「都会を離れて心身をリラックスさせる場を持ちたいから」が7割以上。

<前回調査との比較>

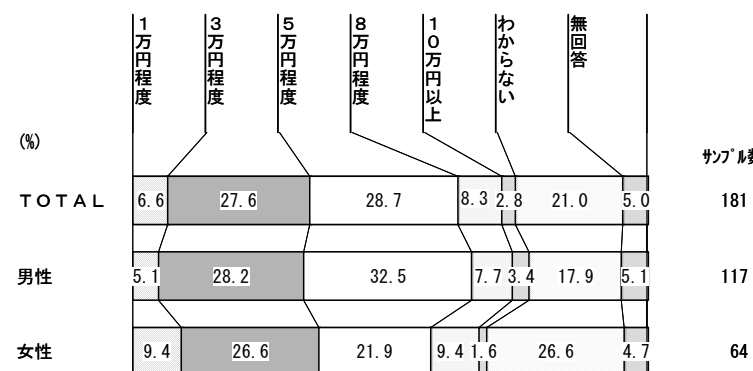
- 都市と農村往復の為に一ヶ月に掛けられる金額には変化はみられない。
- 都市と農村を往復する生活をしたい理由については、前回調査と比べて、「空気や水などきれいな場所に行きたいから」が高くなり今回調査ではトップ。また、「趣味として農業・園芸を存分に楽しみたいから」が低くなっている。

デュアルライフへの意向

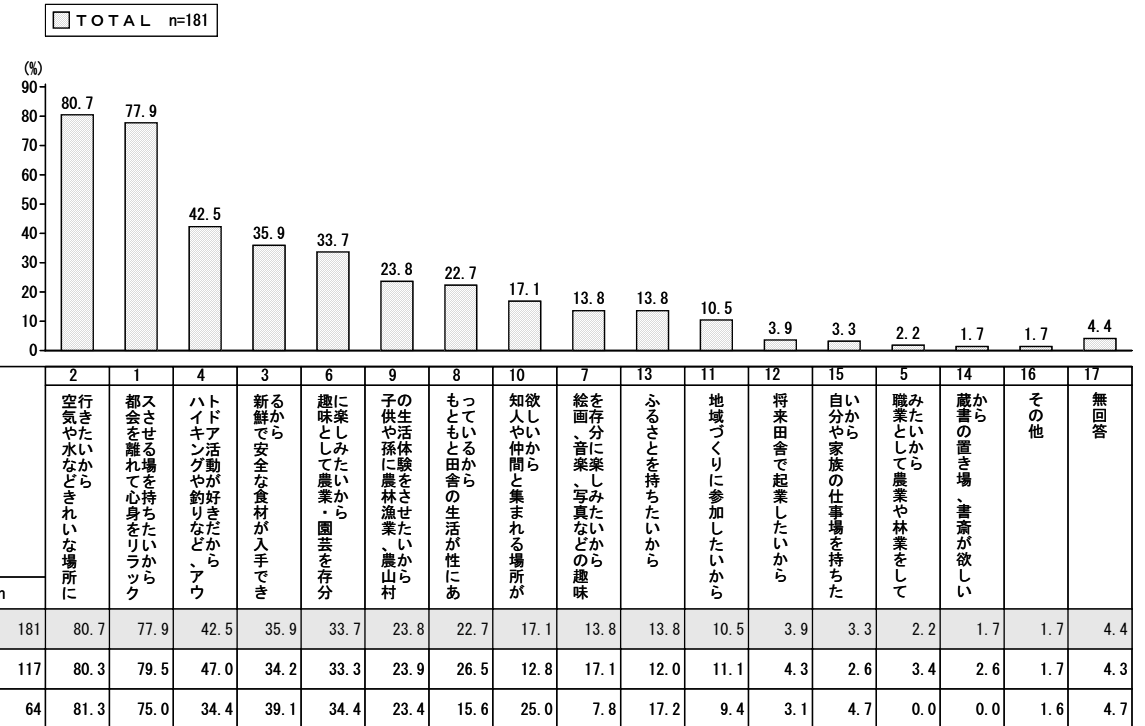


※問5 選択肢11に回答した割合

表頭：問11 都市と農村を往復する生活をしたい理由
表例：F1 性別



表頭：問12 都市と農村を往復する生活をしたい理由
表例：F1 性別



<前回調査との比較>

表頭：問10 都市と農村往復の為に一ヶ月に掛けられる金額

	TOTAL	1万円程度	3万円程度	5万円程度	8万円程度	10万円程度	わからない	無回答
2005年	474	44	132	138	38	18	82	22
	100.0	9.3	27.8	29.1	8.0	3.8	17.3	4.6
2006年	181	12	50	52	15	5	38	9
	100.0	6.6	27.6	28.7	8.3	2.8	21.0	5.0

表頭：問11 都市と農村を往復する生活をしたい理由(抜粋)

	TOTAL	都市を離れて心身をリラックスさせる場を持ちたいから	空気や水等がきれいな場所に行きたいから	新鮮で安全な食材が入手出来るから	ハイキングや釣り等、アウトドア活動が好きだから	趣味として農業・園芸を存分に楽しみたいから
2005年	474	360	350	188	194	192
	100.0	75.9	73.8	39.7	40.9	40.5
2006年	181	141	146	65	77	61
	100.0	77.9	80.7	35.9	42.5	33.7

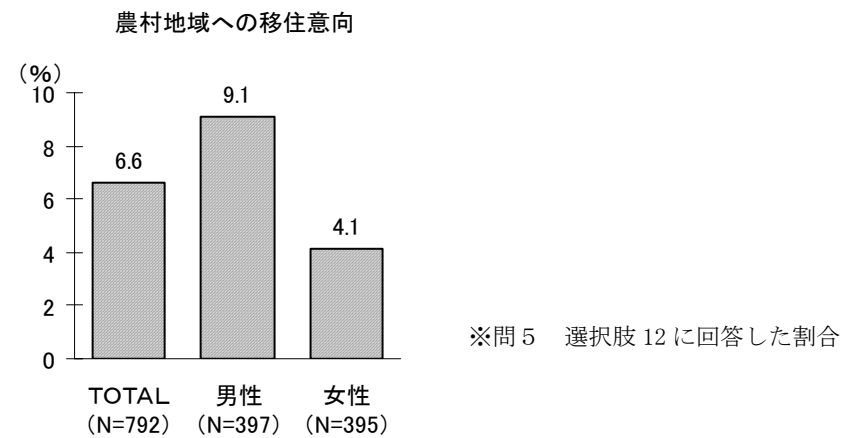
6. 農村地域への移住意向

<今回の調査結果>

- 「農村への移住」の希望は6.6%。
- 農村へ移住したい理由は「自然の中で趣味や野外活動を充実させたいから」「家庭菜園やガーデニングをしたいから」が多い。
- 「仕事としての農業」への意識や「農村資源活用」への意欲はあまり高くない。
- 移住希望時期は「現在の仕事をリタイヤしたら」が50.0%と最も多いが、「具体的なイメージはできていない」も30.8%と多い。
- 移住の際の心配点では、「資金の確保」や「医療や福祉の環境」を半数以上の人々が挙げている。

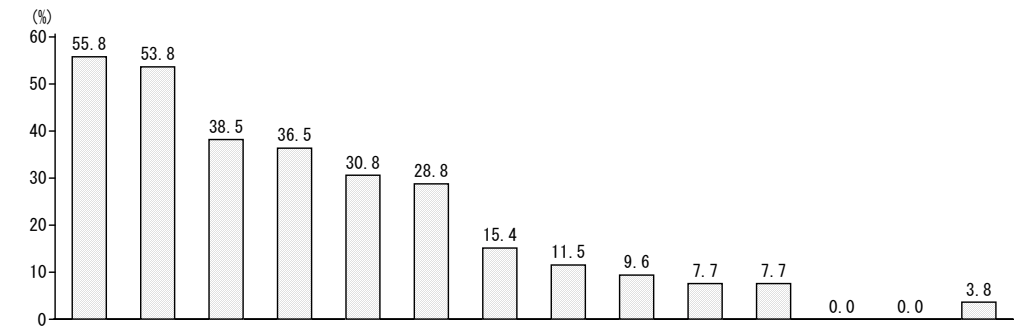
<前回調査との比較>

- 移住希望時期は前回調査と比較して、「現在の仕事をリタイヤしたら」が高くなっている。
- 移住の際の心配点は前回調査と同様に、「資金の確保」や「医療や福祉の環境」を半数以上の人々が挙げている。



表頭：問13 農村へ移住したいと思う理由
表側：F1 性別

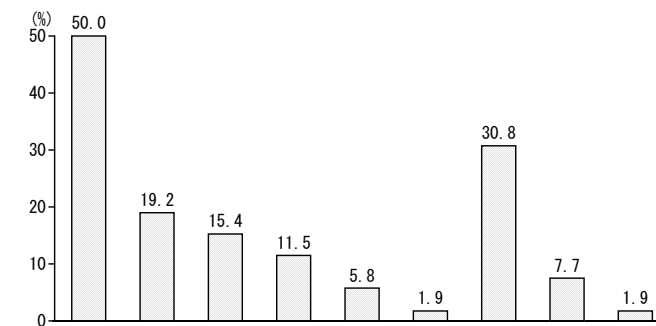
TOTAL n=52



F1 性別	n	1 自然の中で趣味や野外活動を充実させたいから	2 家庭菜園やガーデニングをしたいから	8 都会での生活から離れたいから	4 新鮮な農産物、安全・安心な食品を得られると思うから	10 自然の中で暮らしながら自宅です仕事をしたいから	3 農林漁業にチャレンジしたいから	12 故郷に戻りたいから	7 親などの世話をする必要がなくなるから	5 地域資源を使った飲食業などにチャレンジしたいから	9 自然の中で暮らしながら通勤したいから	11 子育て環境として適していると考えられるから	6 ペンション、民宿などを経営したいから	13 その他	14 無回答
0 TOTAL	52	55.8	53.8	38.5	36.5	30.8	28.8	15.4	11.5	9.6	7.7	7.7	0.0	0.0	3.8
1 男性	36	58.3	41.7	41.7	27.8	36.1	36.1	13.9	8.3	11.1	11.1	8.3	0.0	0.0	5.6
2 女性	16	50.0	81.3	31.3	56.3	18.8	12.5	18.8	18.8	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0

表頭：問14 農村へ移住したい時期
表側：F1 性別

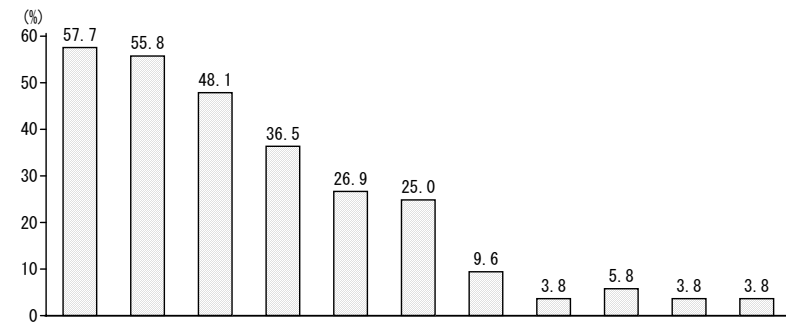
TOTAL n=52



F1 性別	n	5 現在の仕事をリタイヤしたら	3 子どもがみんな独立したら	1 できるだけ早い時期	4 希望する地域での仕事に目処がつけられたら	6 親の面倒をみる必要が生じたら	2 子どもの手間がかからなくなったら	7 具体的なイメージはできていない	8 その他	9 無回答
0 TOTAL	52	50.0	19.2	15.4	11.5	5.8	1.9	30.8	7.7	1.9
1 男性	36	58.3	13.9	19.4	16.7	2.8	2.8	25.0	5.6	2.8
2 女性	16	31.3	31.3	6.3	0.0	12.5	0.0	43.8	12.5	0.0

表頭：問15 農村へ移住する際の心配点
表側：F1 性別

□ TOTAL n=52



F1 性別	n	1	4	6	7	3	2	8	5	9	10	11
		資金の確保	医療や福祉の環境	地元の人とのつきあい	上下水道などの生活基盤	買物	家族の了解	コンサートや観劇などの機会	子どもの教育環境	その他	わからない	無回答
0 TOTAL	52	57.7	55.8	48.1	36.5	26.9	25.0	9.6	3.8	5.8	3.8	3.8
1 男性	36	58.3	55.6	44.4	33.3	25.0	30.6	5.6	5.6	8.3	5.6	5.6
2 女性	16	56.3	56.3	56.3	43.8	31.3	12.5	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0

<前回調査との比較>

表頭：問13 移住希望時期

	TOTAL	できるだけ早い時期	子どもが手がかからなくなったら	子どもがみんな独立したら	希望する地域での仕事に目処がいたら	現在の仕事をリタイヤしたら	親の面倒をみる必要が生じたら	具体的なイメージはできていない	その他	無回答
2005年	162	12	12	30	24	70	12	44	6	10
	100.0	7.4	7.4	18.5	14.8	43.2	7.4	27.2	3.7	6.2
2006年	52	8	1	10	6	26	3	16	4	1
	100.0	15.4	1.9	19.2	11.5	50.0	5.8	30.8	7.7	1.9

表頭：問14 移住の際の心配点

	TOTAL	資金の確保	家族の了解	買物	医療や福祉の環境	子どもの教育環境	地元の人とのつきあい	上下水道等の生活基盤	コンサートや観劇等の機会	その他	わからない	無回答
2005年	162	94	40	42	86	16	76	36	22	8	6	4
	100.0	58.0	24.7	25.9	53.1	9.9	46.9	22.2	13.6	4.9	3.7	2.5
2006年	52	30	13	14	29	2	25	19	5	3	2	2
	100.0	57.7	25.0	26.9	55.8	3.8	48.1	36.5	9.6	5.8	3.8	3.8

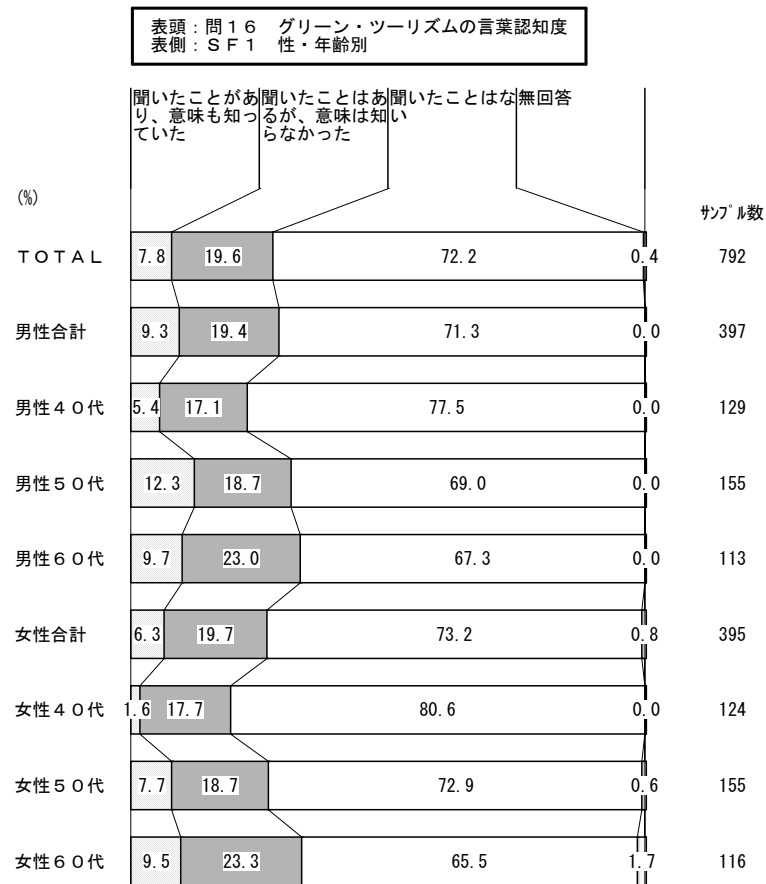
7. グリーン・ツーリズム、食育の認知

<今回の調査結果>

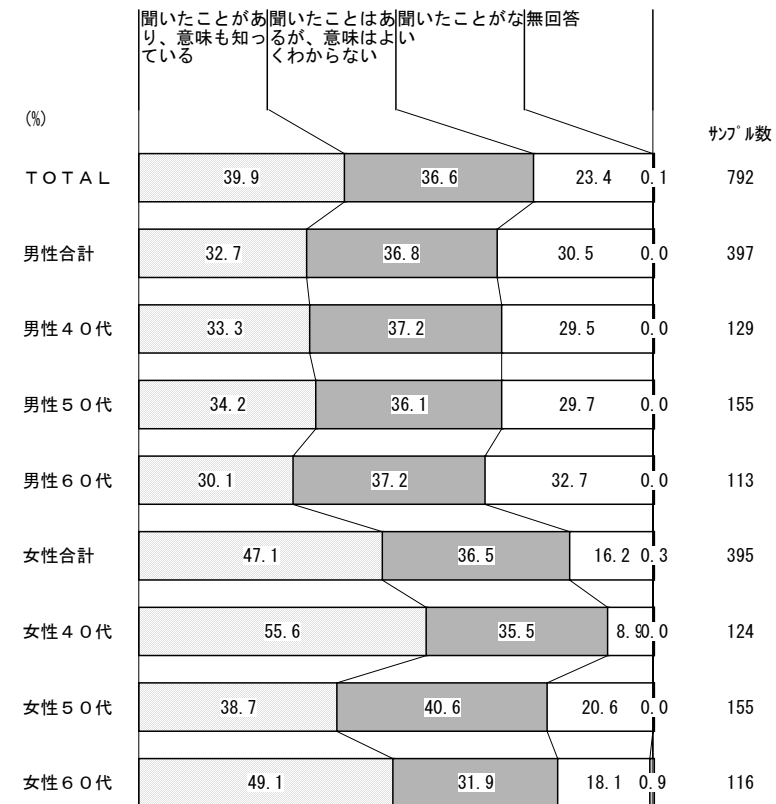
○グリーン・ツーリズムを知っているのは7.8%。72.2%が聞いたことがない。
 ○食育を知っているのは39.9%。女性の認知度が高く、特に女性40代では55.6%にのぼる。

<前回調査との比較>

○前回調査と比べて、グリーン・ツーリズムの認知度は上がっていないが、「聞いたことはあるが意味は知らなかった」と回答した割合が増加している。



表頭：問17 「食育」の認知
表側：SF1 性・年齢別



<前回調査との比較>

表頭：問15 グリーン・ツーリズムの言葉認知度

	TOTAL	聞いたことがあり、意味も知っていた	聞いたことはあるが意味は知らなかった	聞いたことはない	聞いたことがあるかどうかわからない	無回答
2005年	1842	102	274	1430	0	36
	100.0	5.5	14.9	77.6	0.0	2.0
2006年	792	62	155	572		3
	100.0	7.8	19.6	72.2		0.4

<資料：調査票>

お名前	(ご協力いただいた方)	様
	(ご住所等変更がある方のみご記入ください)	
ご住所	〒 -	
	Tel () -	

余暇の過ごし方や田舎体験についてのおたずね

拝啓 <K2411¥¥¥> 2006年2月
 時下、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 いつも私どものアンケートにご協力いただき誠にありがとうございます。皆様からお寄せいただいたご意見は、貴重な資料として活用させていただいております。
 さて、このたび、弊社では「余暇の過ごし方や田舎体験についてのおたずね」を実施することになりました。この調査は余暇の過ごし方や田舎体験についてのご意見をお伺いします。ご回答いただきました結果はすべてコンピュータで「○番とお答えの方が△%」という形式で集計し統計資料といたしますので、個人のお名前が出るなどご迷惑をおかけするようなことはございません。ご多用中とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願い申し上げます。
 なお、些少ではございますが、お礼といたしまして図書カードを同封させていただきました。ご笑納いただければ幸いです。
 末筆ながら、ご家族の皆様のご健康をお祈り申し上げます。

敬具

ご記入は、宛名の方ご本人様 をお願いいたします。

ご記入が済みましたら、記入モレがないかご確認のうえ、返送用封筒(切手不要)にて**2月19日(日)**までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

- ☆ お答えは、鉛筆か、黒または青のボールペンでご記入ください。
- ☆ ご回答は、あてはまる番号に○印をつけていただくものと、具体的に文字、数字をご記入していただくものとがあります。
 また、質問によっては回答が1つだけのもの(○は1つだけ)と、いくつでもお答えいただくもの(○はいくつでも)がありますので、ご注意ください。
- ☆ お答えの内容によって、いくつかの質問をとばしていただく場合があります。その場合は、指示に従ってお進みください。
- ☆ ご回答が「その他」の場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
- ☆ ご不明な点・お問い合わせ等ございましたら、下記の担当者までご連絡ください。

本調査は、弊社100%出資の連結子会社である(株)インテージリサーチに委託しております。

■ 調査実施主体

株式会社インテージ

http://www.intage.co.jp



株式会社インテージリサーチ

http://www.intage-research.co.jp



メールセンター

〒203-8686 東京都東久留米市本町 1-4-1

TEL:0120-828-677(フリーダイヤル)

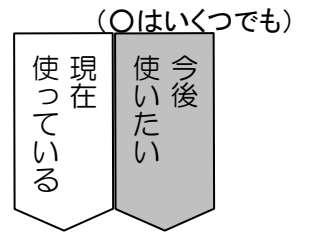
(平日 9:30~17:30)

担当：小熊(オグマ)

プライバシーマークは、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者に対し付与されるマークです。

問1 あなたは自由な時間をどのようにすごしていますか。

現在、時間とお金をお使いになっている項目と、今後時間とお金を使いたいと思う項目について、当てはまる番号にそれぞれ○をつけてください。



1	何もしないでのんびりする	1	1
2	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き	2	2
3	読書・音楽鑑賞	3	3
4	家族とのだんらん	4	4
5	友人などとの交際	5	5
6	軽い運動やスポーツ活動(散歩、トレッキング、ジョギング、ゴルフ、サイクリング、水泳、テニス、スキーなど)	6	6
7	家庭菜園、ガーデニング、市民農園	7	7
8	釣り	8	8
9	パチンコ、マーチャンなど	9	9
10	パソコン、インターネット、テレビゲーム	10	10
11	映画、観劇、美術館・博物館	11	11
12	神社・仏閣めぐり	12	12
13	学習・教養活動(外国語教室、陶芸教室、資格取得など)	13	13
14	ショッピング、食べ歩き	14	14
15	ドライブ	15	15
16	遊園地・テーマパークなど	16	16
17	日帰りのハイキング、温泉など	17	17
18	日帰りの田舎体験旅行(田舎の雰囲気を感じる旅)	18	18
19	一泊二日以上の温泉・名所旧跡などを訪ねる旅行	19	19
20	一泊二日以上の田舎体験旅行(田舎の雰囲気を感じる旅)	20	20
21	帰省・親類訪問	21	21
22	家事	22	22
23	介護	23	23
24	環境保全や福祉などのボランティア活動	24	24
25	地域でのボランティア活動(野球、サッカークラブの指導など)	25	25
26	仕事の整理	26	26
27	その他()	27	27
28	まとまった自由時間・休みはない	28	28

問2 あなたは、この1年の間に、観光、レクリエーションのために旅行へ行きましたか。

当てはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

1 国内旅行は行ったが、海外旅行は行かなかった	3 国内旅行も海外旅行も行った
2 海外旅行は行ったが、国内旅行は行かなかった	4 国内旅行も海外旅行も行かなかった

問3 あなたは、これから1年の間に、観光、レクリエーションなどのために旅行をしたいと思いますか。

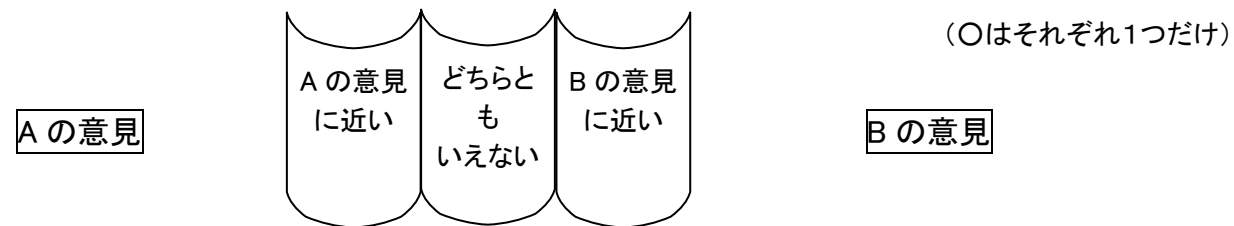
当てはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

1 国内旅行はしたいが、海外旅行はしたくない	4 国内旅行も海外旅行もしたくない
2 海外旅行はしたいが、国内旅行はしたくない	5 わからない
3 国内旅行も海外旅行もしたい	

問4 旅行について、AとBの2つの意見があります。あなたのお考えはどちらに近いですか。

それぞれ当てはまる番号に○をつけてください。



(○はそれぞれ1つだけ)

日帰りでもよいから、できるだけ多くの回数に行きたい	1 — 2 — 3	回数は多くなくてもいいから、宿泊旅行をしたい
多少お金がかかっても、設備や食事などが整った旅行をしたい	1 — 2 — 3	多少設備や食事は悪くても、費用が安い方がよい
旅行先では、できるだけ多くの場所を周りた	1 — 2 — 3	旅行先では、一箇所に留まりその地域のよさを味わいたい
一つのところに繰り返し行くよりも、できるだけ様々な地域に行きたい	1 — 2 — 3	多くの地域に行くよりも、一つのところに繰り返し行きたい
旅行先では、何もせずのんびりしたい	1 — 2 — 3	旅行先では、できるだけ多くの体験をしたい
旅行に行くなら、多少不便でも自然の豊かな田舎がよい	1 — 2 — 3	旅行に行くなら、便利で設備の整った都会がよい

問5 あなたは、農業や農村と次のような関わりを持ちたいと思いますか。

当てはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

- 1 農村地域の新鮮な空気やきれいな水に触れて、心身をリフレッシュさせたい
- 2 農村地域でのんびりとした時間を過ごしてみたい
- 3 市民農園などで、家庭菜園をしてみたい
- 4 自分で農業をやってみたい
- 5 安全な農産物を直接購入したい
- 6 農村地域で、新鮮でおいしい食べ物や郷土料理を楽しみたい
- 7 休日などに農業や林業の手伝いをしたい
- 8 子どもや孫に農業や農村を体験させたい
- 9 農家の人たちと気軽に交流したい
- 10 レジャーや体験のため、農村地域を旅行したい
- 11 農村地域を度々訪れたりセカンドハウスを持ち、都市と農村を行き来するような生活してみたい
- 12 将来は農村に移住したい
- 13 農村の資源や環境を活用したビジネスを興してみたい
- 14 その他 ()
- 15 特に関わりを持ちたいとは思わない

問6 あなたはこの1年間に、帰省を除き田舎体験的な旅行(国内)をしたことがありますか。

当てはまる番号に○をつけ、ある場合はその回数もお書きください。

(○は1つだけ)

1 ある (回)	2 ない
---------------------------------	------

【問7から問9は、問5で10「レジャーや体験のため、農村地域を旅行したい」に回答された(○をつけた)方におたずねします。】

問7 農村地域を旅行する場合、どなたと行きたいと思いませんか。当てはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

1 一人	5 会社の同僚
2 夫婦	6 その他
3 家族・親戚	7 わからない
4 友人	

問8 何泊ぐらいで行ってみたいと思いませんか。当てはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

1 日帰り	4 3泊4日
2 1泊2日	5 4泊5日以上
3 2泊3日	6 わからない

問9 現地ではどのような体験をしたいと思いませんか。当てはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

1 散策をし、農村景観を楽しみたい
2 藁葺きなど伝統的な造りの残る農家民宿などに泊まりたい
3 普通の農家民宿などに泊まりたい
4 田舎風、農家の婦人等が営む食堂(レストラン)で郷土料理を楽しみたい
5 地域の新鮮な食材を活用したオーナーシェフのレストランで創作料理等を楽しみたい
6 地元の新鮮な農林水産物や特産品の買物を楽しみたい
7 そばうち等の食文化体験を楽しみたい
8 果樹の収穫体験を楽しみたい
9 田植えや稲刈りなどの体験を楽しみたい
10 乳搾りなどの酪農体験をしてみたい
11 体験農園などでの農業体験を楽しみたい
12 園芸・ガーデニング技術の学習を楽しみたい
13 環境保全のためのボランティア活動(植林、間伐、下草刈り、川の清掃など)を楽しみたい
14 その他()

問10 あなたは農村地域を旅行する際に、地域を案内してくれる「ガイド」がいたら、利用したいと思いますか。

当てはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

1 無料なら利用したい	3 利用したいとは思わない
2 有料でも利用したい	4 わからない

【問11と問12は、問5で11「農村地域を度々訪れたりセカンドハウスを持ち、都市と農村を行き来するような生活をしてみたい」に回答された(○をつけた)方におたずねします。】

問11 都市と農村を行き来するような暮らし方をするのに、一ヶ月どの程度お金をかけてもよいですか。

当てはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

1 1万円程度	4 8万円程度
2 3万円程度	5 10万円以上
3 5万円程度	6 わからない

問12 あなたがそのような生活をしてみたいと思うのはどのような理由からですか。

当てはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

1 都会を離れて心身をリラックスさせる場を持ちたいから
2 空気や水などがきれいな場所に行きたいから
3 新鮮で安全な食材が入手できるから
4 ハイキングや釣りなど、アウトドア活動が好きだから
5 職業として農業や林業をしてみたいから
6 趣味として農業・園芸を存分に楽しみたいから
7 絵画、音楽、写真などの趣味を存分に楽しみたいから
8 もともと田舎の生活が性にあっていて(風土、文化、景観、生活などが気に入っている)
9 子どもや孫に農林漁業、農山村の生活を体験させたいから
10 知人や仲間と集まれる場所が欲しいから
11 地域づくりに参加したいから(地域貢献をしたいから)
12 将来田舎で起業したいから
13 ふるさとを持ちたいから
14 蔵書の置き場、書斎が欲しいから
15 自分や家族の仕事場を持ちたいから
16 その他()

【問 13 から問 15 は、問5で 12「将来は農村に移住したい」に回答された(○をつけた)方におたずねします。】

問 13 農村へ移住したいと思うのはどのような理由からですか。当てはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 自然の中で趣味や野外活動を充実させたいから |
| 2 家庭菜園やガーデニングをしたいから |
| 3 農林漁業にチャレンジしたいから |
| 4 新鮮な農産物、安全・安心な食品を得られると思うから |
| 5 地域資源を使った飲食業やクラフト(工芸品製造)業にチャレンジしたいから |
| 6 ペンション、民宿などを経営したいから |
| 7 親などの世話をする必要があるから |
| 8 都会での生活から離れたいから |
| 9 自然の中で暮らしながら通勤したいから |
| 10 自然の中で暮らしながら自宅で仕事をしたいから |
| 11 子育て環境として適していると考えから |
| 12 故郷に戻りたいから |
| 13 その他() |

問 14 あなたが移住したいと思う時期はいつですか。当てはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 できるだけ早い時期 | 5 現在の仕事をリタイヤしたら |
| 2 子どもの手間がかからなくなったら | 6 親の面倒をみる必要が生じたら |
| 3 子どもがみんな独立したら | 7 具体的なイメージはできていない |
| 4 希望する地域での仕事に目処がいたら | 8 その他() |

問 15 あなたが移住するに当たって、どのような点が心配ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1 資金の確保 | 6 地元の人とのつきあい |
| 2 家族の了解 | 7 上下水道などの生活基盤 |
| 3 買物 | 8 コンサートや観劇などの機会 |
| 4 医療や福祉の環境 | 9 その他() |
| 5 子どもの教育環境 | 10 わからない |

問 16 グリーン・ツーリズムという言葉をお聞きになったことがありますか。

当てはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|------------|
| 1 聞いたことがあり、意味も知っていた | 3 聞いたことはない |
| 2 聞いたことはあるが意味は知らなかった | |

問 17 あなたは「食育」という言葉を聞いたことがありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|------------|
| 1 聞いたことがあり、意味も知っている | 3 聞いたことがない |
| 2 聞いたことはあるが、意味はよくわからない | |

* 食育とは①生きる上の基本であって、知育、徳育、および体育の基礎となるべきもの。②さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択できる力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。「食育基本法」による定義) という意味です。

あなた自身についてお聞きします。当てはまる番号にそれぞれ○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

<性別>

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

<年齢>

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1 40代 | 2 50代 | 3 60代 |
|-------|-------|-------|

<職業>

- | | | |
|------------|-----------------|----------|
| 1 農林漁業 | 4 会社員 | 7 その他() |
| 2 自営業 | 5 パート・アルバイト | |
| 3 公務員・団体職員 | 6 無職(専業主婦、学生含む) | |

<同居の家族の構成>

- | | | |
|---------|-------------|----------|
| 1 一人暮らし | 4 夫婦と未婚の子ども | 7 その他() |
| 2 夫婦のみ | 5 夫婦と既婚の子ども | |
| 3 夫婦と親 | 6 三世同居 | |

<一番下のお子さんは?>

- | | | |
|---------|-------------|-----------|
| 1 小学生以下 | 4 大学・専門学校生等 | 7 子どもはいない |
| 2 中学生 | 5 社会人(未婚) | |
| 3 高校生 | 6 社会人(既婚) | |

アンケートは以上で終了です。ありがとうございました。